

寒中お見舞い申し上げます

寒気の中にも早春の息吹が感じられる頃となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。 先月は、伊予路に春を呼ぶ「椿まつり」が3年ぶりの通常開催となり、参道には400を 超える露店が並び、商売繁盛や健康を願う大勢の参拝客で賑わいました。

当社も縁起物の熊手を買いましたよ(ずっと買い続けています/熊手で福を集めるのみ(笑))

また、松山市消防の出初め式も3年ぶりに行われ、職員や消防団員など約1000人が日頃の訓練の成果を披露しました。南海トラフ巨大地震を想定した訓練では、倒壊の恐れがあり進入困難なビルを上空からドローンで調査し火災発生を確認。はしご車やレスキュー車などが駆け付け、内部に取り残された住民役を迅速に救出し放水しました。

消防団による竹のはしごを使った伝統的な火消しの演技も披露され、高さ6メートルでバランスを取りながら、手を離した状態で様々なポーズを決めると会場からは大きな 歓声と拍手が沸き起こっていました。

以前ご案内しました「防災士」にも晴れて合格!益々、地域の生命と財産を守るために精進して参ります。







令和5年2月1日 (株)日本交通社 代表取締役社長光田秀之